

富士山

○概況（平成 17 年 10 月）

火山活動に変化はなく、静穏に経過しました。

○地震及び微動の発生状況

山体北東側の深さ15km付近を震源とする深部低周波地震の発生回数は1日あたり0～2回、山体直下を震源とする高周波地震は0～1回と、いずれも少なく静穏に経過しました（図1）。また、今期間は精度良く震源が求まった深部低周波地震はありませんでした（図2）。

火山性微動は観測されませんでした。

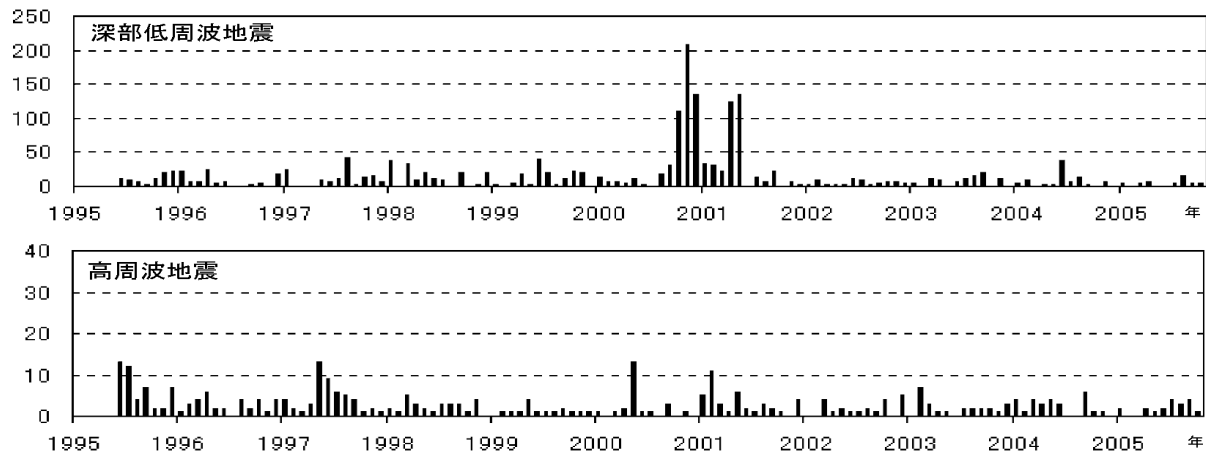


図1 富士山 月別地震回数（1995年6月～2005年10月）

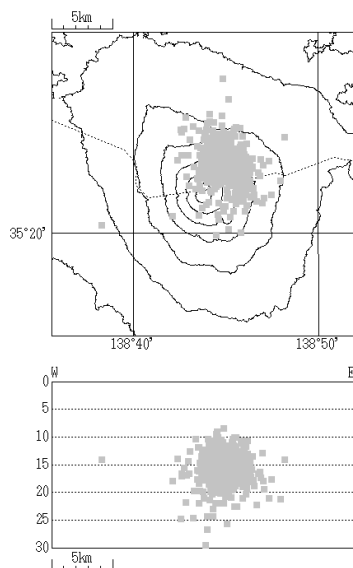


図2※ 富士山 深部低周波地震の震源分布

■ : 1995年6月～2005年9月 ■ : 2005年10月1日～31日

上段左：震央分布

上段右：規模別地震活動の推移

下段：東西断面

※この資料は気象庁のほか、東京大学、独立行政法人防災科学技術研究所及び神奈川県温泉地学研究所のデータ等を利用して作成しています。